

近畿本部 情報工学部会 7月度例会の案内

- ・日時：平成 27 年 7 月 11 日（土）13:00～17:00
- ・場所：大阪市西区新町 1 丁目 3 番 12 号 四ツ橋セントラルビル 210 号・会議室
（地下鉄四ツ橋下車 1 A 出口から四ツ橋筋を北へ約 1 分，東側ビル 2 階）
- ・会費：日本技術士会会員(500 円)，未入会者(1 千円)，学生・パスポート(無料)
- ・内容：

① 13:00～ 江本 順一 技術士（情報工学部門）

講演：「障害対応／災害対策から B C P へ」

概要： システムの世界で、長らく障害対応／災害対策といわれていた非常時対応の領域が B C P（事業継続計画）といわれるようになった経緯を振り返ってみたいと思います。

中身が濃いものではありませんが、2000 年以前から現在までの大きなシステム部門←経営層の考え方の変化に、少し触れてみようとおもいます。

特に、近年会員になられた方向けの軽めの内容です。

② 14:30～ 上野 潔 様(外部講師・ワムシステムデザイン(株))

講演：「カメレオンコードの概要と導入事例」

概要：スマートフォン・タブレット等、カメラ内蔵のモバイル端末の普及にともなって、カラーコード・カメレオンコードが、再認識されるようになってきています。

ミラノ万博でも日本の新技術として紹介されるに至ったカラーコード・カメレオンコード。その概要と導入事例について、他の自動認識技術との比較を交えつつご紹介いたします。

③16:00～ 部会連絡事項

④17:00～ 懇親会

